学校法人 浪越学園
日本指圧専門学校

浪越学園だより

JAPAN SHIATSU COLLEGE NEWSLETTER

2022 VOL.21 July

伝通院前校舎改築について

（イメージ図）

伝通院前の校舎は“新校舎”として1968年に竣工しました。
学生の皆さんに大切に使っていただいたおかげで、本年7月で55歳を迎えました。
人間に例えれば、まだまだ折り返し地点を過ぎたあたりですが、校舎としては限界がきていたのはご存じの通りです。
また、2013年には新たに校舎を竣工し、校舎2棟を所有することになりました。
勉学に適した環境は提供できました。その反面、クラスメイト以外の人と顔を合わせる機会が減ってしまったなど
交流という面では少なくなったように感じていました。
校舎1棟の時代は、良い意味で雑然とした雰囲気がありました。
登校すれば多くの人と会い、挨拶をする。会話をするようになる。賑やかでした。
この度、伝通院前の校舎を建替え、2棟の校舎を1棟にします。
創始者・浪越徳治郎が指圧発祥の地として選んだこの土地で、50年先、100年先まで歴史を繋いでいくと決断しました。
毎日多くの人と顔を合わせるようになります。
まずは、お互いに挨拶をしましょう。
快適に楽しい学生生活を送ってもらえることが私の願いです。

理事長・浪越和民

2023

History of 本校舎

この校舎で懸命に手技を覚えた

1968年、伝通院前に完成した校舎は
当時から浪越学園のシンボルでした。
校舎前には錦鯉が泳ぐ池、その横の創始者・浪越徳治郎の胸像は
学生たちや学校を訪れる方々を迎えてくれました。
池の前の『黄金の腕』像は力強く学生たちの士気を高めてくれました。
多くの学生たちが学んだ学舎、忘れることのできない大切な思い出です。

共に泣き、笑い、学んだ思い出深い本校舎

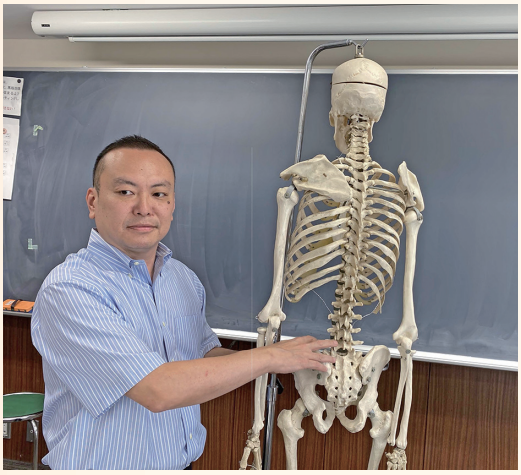
世界各国から指圧を学ぶ来訪者が

History of 新校舎

2013年、春日通り沿いに完成した12階建ての新校舎。
充実した施設環境が実現されました。
ラウンジは学生、教員の憩いのスペース、自習室・図書室では
静かな環境で勉学に励むことができました。
９年間の思い出が詰まった学舎です。

新校長からのメッセージ *Message*

人と人が実際に向き合う生の授業を大切にしていきたい



日本指圧専門学校 校長（令和4年4月1日就任）
浅谷 健介

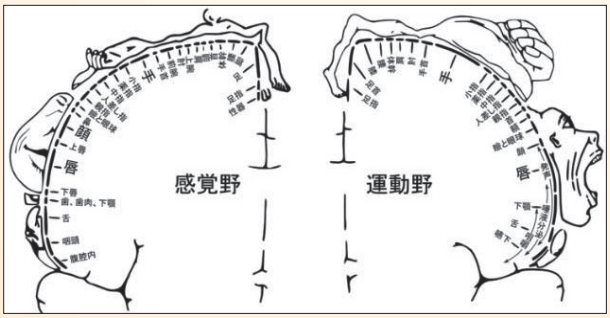
人のコミュニケーションには大きく分けて２つあるといわれている。１つは言語や文字情報によるもの、２つめは非言語によるコミュニケーションである 。

私が学生時代にコミュニケーション学を学んだ際、非言語的コミュニケーションが全体の８割を占めていると習った。非言語には表情の変化や肌の色、身振り、手振り、声の強弱・高低などがある。皆さんも子どものころ、親に「目をみて話しなさい」と言われたことがあると思う。ここにはどのような意味があるか。我々は動物である以上、相手の瞳孔の大きさを本能的に観察している。相手の瞳孔が縮小していたら、きっとその人はこちらに気を許しているし、瞳孔が開いていたらいつ殴りかかられるかわからないのである。このように非言語コミュニケーションは多岐にわたる。

解剖学を学んだことがある人は下の図を覚えているはずである。向かって右側の運動野をみて欲しい。大脳皮質における顔の領域がとても広いことが分かる。つまり、表情筋を動かすためには、大脳皮質の広い範囲を使用しないと繊細な表情の変化を形成することができないのである。これも、表情によるコミュニケーションのために発達したのではないだろうか。今日のマスク生活、顔を半分隠した状態、これでは相手の気持ちを理解しようとする対人関係おいて、相当に不利な状態であると思う。

では今日、流行りのオンライン授業はどうか。 私はいくつかの学校でオンライン授業を経験した。そこで私が感じたことは“YouTuberにはなれない”ということであった。プロの教員ならばYouTuber並みに動画を作るべきであるという厳しい意見もあるかもしれないが、カメラやパソコンのような無機物に対しては有機的な感情を持てなかったのである。カメラやマイクでとらえられた私の顔や音声は、デジタル（0と1の集合体）に変換され、無駄な帯域をカットし圧縮された数字の集まりとなる。デジタル化された私はすでに私ではない。

1980年代、CDが出始めの頃、レコードと比べ音質が悪くなったといわれた過去をご存じであろうか。人間の可聴域以外の帯域をカットしてCDを焼いていたのである。人は耳だけで音を聞いているのではない。肌や髪など全身で振動を感じているのではないだろうか。全国的に国家試験の合格率が低下している。その原因の一部にオンライン授業が関係しているのではないかと考えている。浪越学園では、いかなる時代でも対面授業を大切にしていきたいと思う。



東洋療法学校協会編：解剖学 第2版. 医歯薬出版, 2006. より

CAMPUS EVENT & NEWS

event 01

ご卒業おめでとうございます。飛躍の年にして行きましょう

第63期 卒業証書授与式

令和４年3月5日（土）お茶の水のホテル、東京ガーデンパレスにて日本指圧専門学校、第63期卒業式が執り行われました。黒沢教務統括課長の司会のもと、君が代清聴の後、卒業生が一人ひとり壇上に上がり、浅谷校長より卒業証書と専門士の称号が授与されました。３年間の思い出が走馬灯のように思い駆け巡り、おめでとうの中にも寂しさが込み上げる感動的な時が過ぎて行きました。第63期生の皆様も３年間の楽しかったこと、辛かったこと、頑張ったこと等、尽きない思い出が込み上げてきたことと思います。

第63期生は２年次開始時からコロナ禍の影響を大きく受け、約２か月の登校停止を経験されています。本当に大変な３年間でしたね!! 医療従事者となられる今、これらの経験は逆に良い経験値として『医療従事者心得』にプラスに働くことを信じます。

卒業生の皆様、我々は同志です。卒業式を終えるとなかなかお会いできなくなりますが、心は『母ごころ』という心得を軸にいつも繋がっています。さまざまな分野でのご活躍を祈念いたすとともに、またお会いして指圧療法について語り合おうではありませんか！ 本当におめでとうございます。苦境の中よく頑張りましたね！ 今度お会いできます時を楽しみにしております。今年はぜひ皆様の飛躍の年にして行きましょう！（第63期担任）

news 02

本校舎建設の安全を祈願

地鎮祭

令和４年６月17日、紫陽花が咲き誇る文京区白山神社にて校舎建設の地鎮祭が執り行われました。浪越学園、ナカノフドー建設、建築士・種田誠氏、樋口英輔氏参列のもと、工事の安全と無事を祈願いたしました。

event 03

幸福な指圧師人生の第一歩を！

第66期 入学式

第66期の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。第66期生の担任をさせていただく、金子智久、青木美稚子、久坂健太と申します。 実りの多い３年間になるよう、ともに考え、精一杯お手伝いさせていただきます。

令和４年４月１日金曜日、日本指圧専門学校第66期入学式が嘉ノ雅茗渓館にて挙行されました。感染症対策に留意しての開催でしたが、新しいことに挑戦しようという新鮮な気持ちと、適度な緊張感が表情からたくさん伝わってきました。今後指圧を通してたくさんの人に触れ、オキシトシンが分泌され、みなさんが幸福な指圧師人生を歩む第一歩として、ふさわしい式典になったのではないかと感じています。つらいこと、苦しいことも待ち受けているかとは思いますが、皆で共有して、それすらも楽しんでいきましょう。（第66期担任）

news 04

全員合格しました！

第30回あん摩マッサージ指圧師国家試験

令和４年２月26日に、大正大学にて第30回あん摩マッサージ指圧師国家試験が実施されました。恒例であった教員による大正大学正門前での受験生激励は、新型コロナウイルス感染対策のため昨年度より行えず、担任としては“不安に押しつぶされていないかな”“遅刻の多い○○さんは、ちゃんと会場に到着しているかな”など、直接会えないだけに心配が募ります。試験終了後、会場を覗いてみると、興奮気味に問題の感想などを語り合っていましたが、なによりホッとした表情が印象的でした。

合格発表は３月25日に行われました。名簿と照らし合わせながら一人ひとりの合格を確認していく緊迫した時が流れます。本校の合格率は…… 目標としていた『全員合格』を達成することができ、胸が熱くなり自然と涙が溢れてきました。教員としてこんなに嬉しい瞬間はありません。第63期の皆さんの努力と頑張りに感謝するばかりです。

おめでとうございます！ そして、ありがとう！（第63期担任）

デーモン本多・ヤス金子の 卒業生訪問しちゃいます！

YouTube動画で
ご覧いただけます

卒業生の治療院を訪問し、入学したきっかけや
学園生活の思い出、治療院を開業するまでのエピソードなどを
インタビュー形式で紹介しています。
今回は、その一部をダイジェストでご紹介します。

『町田指圧院』開業（群馬県高崎市）

2020年卒業　町田和行さん

訪問日 2022年1月20日

腰の治療で指圧に出会い…

前職は福祉関係の仕事に携わっていました。無理をしすぎて腰を痛めた際にいろいろな治療を受けましたが、一番自分に合っていたのが『指圧』。退職間近のタイミングで、自分もその知識を得たいと思い、この学校への入学に至りました。

世代を超え同級生と学園生活を満喫

学校生活は楽しい思い出しかありません。入学前はジェネレーションギャップの不安を抱えていましたが、全く杞憂でした。先生やクラスメイトと食事に行ったり、部活動やボランティア指圧に参加したことなど、勉強以外の充実した中で、人との繋がりが深まっていきました。

コロナ後も以前の患者さんが来訪

開業するときはコロナの影響を心配していましたが、先人が築いてきた土台がしっかりと残っていて、以前指圧を受けたことがある方などが治療に訪れてくれます。今後も多くの患者さんと出会い、患者さんに「楽になった」「ありがとう」と言ってもらえる治療を行っていきたいと思います。

『指圧家のがちゃん』開業（栃木県宇都宮市）

2020年卒業　野上有子さん

訪問日 2022年2月21日

家族への“手当て”がきっかけ

闘病中の家族に『手当てマッサージ』をして喜んでもらったことがきっかけで、以前から知っていた『指圧』に興味を持ちました。会社員の時に自分が求めていた“カフェでホッとする、指圧を受けてホッとする”そんな居場所を作りたくて、栃木県宇都宮市にカフェを併設した治療院を開業しました。

在学中にカフェを立ち上げ

宇都宮からの遠距離通学、浪越学園入学と同時進行でカフェを始めたので、学生時代はとても大変でしたが、クラスにはもっと過酷な状況の方もいたので、負けないぞ！という気持ちでした。

頼れる先輩方のネットワーク

開業した今、困った時に先生や先輩方が気軽に相談に乗ってくれるネットワークをとても心強く感じています。コロナ禍で活動が制限される中でも、身近な方から指圧を始め、今後は地域の皆さんと一緒に健康づくりで貢献していければと頑張っています。

『サンライズ指圧治療院 トータルケアサロン ルナ』をご夫婦で開業（東京都板橋区）

2008年卒業　峯村真梨絵さん
2013年卒業　峯村英裕さん

訪問日 2022年3月24日

東洋医学や手技療法への興味から

真：自分のやりたいことを考えたときに母の腰痛治療経験から東洋医学に興味を持ったことが入学のきっかけです。
英：私は自分が腰を痛めた際に、手技療法を受けて興味を持ったことです。

在学中は面白いことしかない！？

真：在学中は面白いことしかなかったです。幅広い年齢層のクラスメイトに最初は戸惑いましたが、試験後に飲みに行った時いろいろな経歴の方の話を聞き、人生勉強の場となりました。(笑)
英：勉強のことで、大変ご迷惑を掛けました。(苦笑)

患者さんに寄り添う指圧治療を

真：個室の空間、アロマを取り入れたことがコロナ禍だからこそ、とても良い環境になっています。症状に合わせてアロマと治療のコラボ『メディカルアロマ』を取り入れています。

英：人との繋がり、患者さんに寄り添った指圧治療にやりがいを感じています。
真：今後は介護されている方や女性に向けたケアをしたいです。身体の不調だけでなく、悩みや心の疲れも癒してあげたいです。キッズルームを完備し、子育て中の女性が訪れやすい環境を作ったり、地域密着型の施術所を目指しています。

学校公式 SNS

学校のイベント情報や動画などを公開しています♪

JAPANSHIATSUCOLLEGE

選手とともに緊張感を共有する経験が成長につながる

トレーナー活動報告

2021年　4/28・29	広島エディオン競技場	サトウ食品日本グランプリシリーズ広島大会 第55回織田幹雄記念国際陸上競技大会
5/2・3	静岡スタジアム	サトウ食品日本グランプリシリーズ静岡大会 第36回静岡国際陸上競技大会
5/9	東京国立競技場	READY STEADY TOKYO
5/21・22	相模原ギオンスタジアム	第100回関東学生陸上競技対校選手権大会
6/23～27	大阪ヤンマースタジアム	第105回日本陸上競技選手権大会
9/16～18	熊谷スポーツ文化公園	天皇賜杯 第90回日本学生陸上競技対校選手権大会
9/24～26	ヤンマースタジアム長居	全日本実業団対抗陸上競技選手権大会
10/16・17	山口・維新百年記念公園	サトウ食品日本グランプリシリーズ山口大会 第18回田島直人陸上競技大会
2022年　4/29	広島広域公園陸上競技場	日本グランプリシリーズ広島大会 第56回織田幹雄記念国際陸上競技大会
4/30～5/1	ヤンマースタジアム長居	日本GPシリーズ大阪大会 第9回木南道孝記念陸上競技大会WAコンチネンタルツアーブロンズ
5/3	小笠山総合運動公園エコパスタジアム	日本グランプリシリーズ静岡大会 第37回静岡国際陸上大会
5/8	国立競技場	セイコーゴールデングランプリ陸上2022 東京
5/19～22	国立競技場	第101回関東学生陸上競技対校選手権大会

私がトレーナーとして関わらせていただいている佐賀県スポーツ協会所属・山川夏輝選手が２０２２年５月８日に行われた『セイコーゴールデングランプリ陸上２０２２東京』の走り幅跳びで自己ベストを更新して優勝しました。記録は『８ｍ14㎝』です。コーチは日本大学スポーツ科学部教授の森長正樹先生で２０２２東京オリンピック入賞の富士通所属・橋岡優輝選手、ヤマダホールディングス所属・小田大樹選手のコーチでもあります。本大会は彼の復活を印象付けた大会となりました。これまでの自己ベストは『８ｍ６㎝』で、８㎝の違いです。８㎝は指で表現できてしまうくらいですが、『８ｍ14㎝』という記録は８ｍ跳べば凄いと感じていたことが、今後、８ｍ跳ぶのは当たり前と思えるほどの記録です。記録更新までに要した歳月は約５年で大きな重みを感じます。今後もトレーナーとして関わらせていただくつもりですが、今までのトレーナー活動を振り返りつつ、今思うことを伝えたいと思います。

初の試合前ケア

初めてパーソナルで試合に帯同したのが２０１９年５月５日の水戸招待陸上になります。試合直前のケアに従事した時の記憶は鮮明に残っていて、身体に触るところを全て指示してもらい、その通りにやったものです。私自身の精神面は緊張そのもので変な汗が出て大変でした。本来、トレーナーという立場ならば選手と対等、もしくは励ます立場であって然るべきかと思いますが、当時の自分は試合前の身体に触るプレッシャー、選手から受けるプレッシャーに負けていたというのが実際のところです。２０１９年、私が帯同した試合は山川選手の調子も良く、８ｍ以上跳ぶか、もしくは優勝かという戦績で、帯同１年目の年として結果的には上出来だったと思える年となりました。

試合前の負傷

２０２０年、コーチの森長正樹先生と山川選手は東京オリンピック出場に向けて始動しました。春先から数試合に出場しましたが、惜しくもオリンピック参加標準記録に届くことはありませんでした。そのため、次の試合で決める！という気持ちで『２０２０アスリートナイトゲーム福井』に出場しました。この会場は良い風が吹く傾向にあり、過去に多くの選手が良い記録を出しています。しかし、運悪く試合前のアップ中に右膝靭帯損傷という大怪我を負ってしまいました。選手本人の心情は計り知れないものと思いますが、トレーナーとしても大きなショックで、しばらくは何もかもやる気を失う気分を味わいました。今でもあの時のような思いは二度としたくないと思っています。

なぜ怪我をしてしまったか、考えられることはいくつかあります。脚に抱えていた違和感。そこから生まれる動きのタイミングのズレ。当日のタイムスケジュールのズレ。競技場の砂場にまかれた水で砂が硬く締まっていたこと等が挙げられます。私自身の反省は、このような事象をどれだけの問題として認識していたかということです。まさかこのタイミングで怪我をするとは思っておらず、注意を促すことはしていません。役目を果たせなかった上、選手とトレーナーとの関係も未熟だったと思います。

オリンピックは２０２１年７月に延期されました。２０２１年の目標も前年同様になります。ただ前年、怪我のためシーズン途中で離脱してから復帰の年となるため、厳しい試合になりそうだと思っていました。５月のREADY STEADY TOKYO（東京２０２０テストイベント）がオリンピックの最終選考となる大会でしたが、結果を残すことができず、東京オリンピック出場の目標は果たせずに終わりました。目標には最高のパフォーマンスを発揮して、ようやく届くか届かないかというギリギリのところで、福井での大怪我はトップアスリートとしてはあまりにも代償が大きかったと気付かされました。

オリンピックが活動の区切りに

多くの競技者にとってオリンピックは区切りとなります。引退する者、続ける者、サポートする側にとってもそうです。多くの企業がチームの継続、解散はオリンピックを区切りとして決断します。山川選手は所属先を東武トップツアーズから佐賀県スポーツ協会に移籍を決断しました。選手として競技を続けるための判断でした。

浪越学園は日本大学スポーツ科学部とインターンシップ協定を結んでいます。その協定が続いている間は浪越学園として選手のサポートを続けることが可能かと思います。私の場合はスポーツ指圧トレーナーコースの授業後の時間、休日を使ってトレーナー活動をしています。

トレーナーの役割とは

２０２２年、今年も、３月の日大記録会から『グランプリシリーズ木南記念大会』『セイコーゴールデングランプリ』『日大記録会』と４戦、帯同しています。トレーナーとして選手と関わると多くの時間を共有します。コーチと選手の関係性よりも多いかもしれません。だからこそトレーナーは選手とコーチとトレーナーの関係性を考えなくはなりません。私は技術的な話を選手としないようにしています。もとより陸上競技をしたことがないのでわからないのが実状です。私の役割はアップ会場までで、試合が始まったら選手とコーチに全てお任せになります。選手は一本跳ぶごとにコーチのアドバイスを受けに行きます。選手の感覚とコーチのアドバイスがピッタリとハマると最高の結果がついて来ると思っています。最近のことですが森長先生が私に「次、山川、跳びますよ」と話してくれたことがあります。選手との会話でわかってしまうのだなと感じた瞬間です。コーチにはコーチの領域、トレーナーにはトレーナーの領域があります。時にはそれが重なることもありますが、自分の役割を考えることが重要になります。トレーナーとして成長していくには、浪越学園出身の私にとって、施術の質を高めていくことは最低限のことで怠ることはできません。今はそれにプラスして、緊張感の高い場所で選手とその時間を共有することが成長につながると感じます。今後、日本選手権、布勢スプリントと続きます。ここが今年の正念場です。世界陸上の出場がかかっています。

（スポーツ指圧トレーナーコース担当・松本健二）

Sports Trainer's Report

CAMPUS EVENT & NEWS

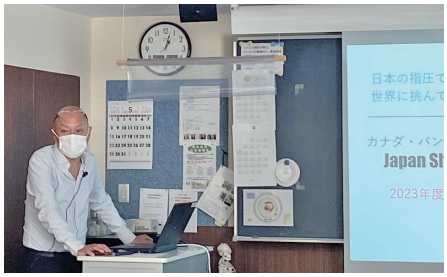
event 05

ワーキングホリデーを活用した海外指圧体験！
第17回カナダ海外指圧師研修制度説明会

2022年5月24日、第28期卒業生・池永清先生が2年ぶりに来校、説明会を開催していただきました。池永先生は、バンクーバーに渡って24年、指圧普及に尽力されています。本校から毎年、数名の卒業生がワーキングホリデー制度を利用し、池永先生の経営する指圧クリニックで指圧師として働きながら、海外生活を体験しています。ワーキングホリデー制度期間が過ぎても、滞在する卒業生もおり、バンクーバーにはたくさんの魅力があるようです。

「滞在中に何かあれば相談して下さい！」とは、24年間の長きに培ってこられた池永先生ならではのお言葉です。なんと心強い！ 一人でも多くの方に指圧を受けていただきたい、そんな気持ちから『指圧の同志』を募る思いでいらっしゃいます。

カナダの特色とイメージ、暮らし、クリニックでの就労、渡航にあたっての準備など40分ほどのご説明の後、多くの質問があり1つひとつ丁寧にお答えいただきました。



news 06

2022年7月New Open！
浪越指圧センター町田オープン

この度、浪越指圧治療センター分院として町田駅前SEIYU内に『浪越指圧センター町田』をオープンすることになりました。

健康寿命をいかに伸ばすかが大切な時代、浪越指圧治療センターで培ってきた治療スキルや経験を活かし、地域の皆様の健康管理のお手伝いをさせていただきながら"皆様に愛される指圧センター"を目指していきたいと考えております。お近くにいらした際は、ぜひお立ち寄りください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

（浪越指圧センター町田　分院長・上田寛貴）

東京都町田市森野1-14-17 SEIYU 5F　☎050-8884-3862

Namikoshi Shiatsu Center 浪越指圧センター

2022年 9/10（土） 学園祭『指祭り』開催！

2年ぶりの来校型学園祭の開催です
詳細は学校HP、SNSをご覧ください

場所：東京都文京区小石川2－12－4 日本指圧専門学校（新校舎）

※オープンキャンパスも同日開催します

2022 オープンキャンパス＆入学相談会

学校ホームページよりお申し込みいただけます。

オープンキャンパス開催日時

7/27（水）18:30 ～ 20:15
9/10（土）13:30 ～ 16:00
10/15（土）13:30 ～ 16:00
11/26（土）13:30 ～ 16:00
1/27（金）13:30 ～ 16:00

・学校説明
・指圧体験（or 卒業生講演）
・相談タイム

じっくりご相談したい方向け！
1組に一人のスタッフが
対応します。

入学相談会開催日時

8/17（水）15:00 / 17:00 / 19:00
8/27（土）13:30 / 15:00
9/22（木）13:30 / 15:00
10/5（水）15:00 / 17:00 / 19:00
11/1（火）13:30 / 15:00
12/16（金）15:00 / 17:00 / 19:00
1/19（木）13:30 / 15:00
3/24（金）13:30 / 15:00

●令和5年度 入試日程（令和5年4月入学）

試験区分	エントリーシート受付期間	試験日
AO入試［第1次募集］	令和4年 6月 1日(水)～6月 9日(木)	令和4年 6月 12日(日)
AO入試［第2次募集］	令和4年 6月20日(月)～6月29日(水)	令和4年 7月 2日(土)
AO入試［第3次募集］	令和4年 7月11日(月)～7月26日(火)	令和4年 7月29日(金)
AO入試［第4次募集］	令和4年 8月15日(月)～8月25日(木)	令和4年 8月28日(日)
AO入試［第5次募集］	令和4年 9月 1日(木)～9月13日(火)	令和4年 9月16日(金)
AO入試［第6次募集］	令和4年10月 3日(月)～10月13日(木)	令和4年 10月16日(日)

試験区分	出願期間	試験日
推薦入試	令和4年10月 3日(月)～10月13日(木)	令和4年 10月16日(日)
一般入試［第1次募集］	令和4年11月 1日(火)～11月10日(木)	令和4年 11月13日(日)
一般入試［第2次募集］	令和4年11月21日(月)～12月 7日(水)	令和4年 12月10日(土)
一般入試［第3次募集］	令和5年 1月10日(火)～1月17日(火)	令和5年 1月20日(金)
一般入試［第4次募集］	令和5年 2月 1日(水)～2月 9日(木)	令和5年 2月12日(日)
一般入試［第5次募集］	令和5年 2月15日(水)～2月22日(水)	令和5年 2月26日(日)
一般入試［第6次募集］	令和5年 2月27日(月)～3月 7日(火)	令和5年 3月10日(金)

※一般入試［第3～6次募集］は、定員に達した場合実施しません

JAPAN SHIATSU COLLEGE

浪越学園だより　第21号
発行日：2022年7月12日
発行人：理事長 浪越和民
発　行：学校法人浪越学園 日本指圧専門学校
〒112-0002　東京都文京区小石川2丁目12番4号
TEL.03-3813-7354 ／ FAX.03-3812-5003
http://www.shiatsu.ac.jp/

編集・制作：国際医学出版株式会社